

平成30年度 貝塚市連結財務書類【概要版】

資金収支計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:百万円)

期首資金残高 (平成29年度末)	5,055
当期(平成29年度)収支	△ 419
1 業務活動収支	} 省略
2 投資活動収支	
3 財務活動収支	
当期(平成29年度)歳計外収支	△ 9
期末資金残高 (平成30年度末)	4,627

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部 (市が保有する資産)		負債の部 (将来世代の負担額)	
資産合計	104,513	負債合計	46,815
1 固定資産	95,478	1 固定負債	40,920
① 有形固定資産	92,988	令和2年度以降に支払わなければならない債務	
道路、公園、学校など具体的な形のある固定資産			
② 無形固定資産	287	2 流動負債	5,896
ソフトウェア、電話加入権等の具体的な形のない固定資産		令和元年度に支払わなければならない債務	
③ 投資等	2,204		
文化振興事業団などの団体への出資金や、基金、長期延滞債権など			
2 流動資産	9,035		
現金・預金、財政調整基金、市税等の未収金など			
内 資金残高	4,627		
		純資産の部 (現在までの世代の負担額)	
		純資産合計	57,698

行政コスト計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:百万円)

純経常行政コスト	52,353
1 経常費用	65,451
① 業務費用	27,303
業務に必要な人件費や物件費、支払利息、各種引当金の繰入等の費用	
② 移転費用	38,148
補助金やその他の費用など	
2 経常収益	13,098
使用料及び手数料、その他経常経費のみに充当する収入	
臨時行政コスト	162
1 臨時損失	162
災害復旧費、固定資産除売却損やその他臨時的な費用	
2 臨時利益	0
資産売却益やその他臨時的な収益	
純行政コスト	52,515
経常行政コストと臨時行政コストの合計	

純資産変動計算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:百万円)

期首純資産残高 (平成29年度末)	57,986
当期(平成30年度)変動高	△ 288
1 純行政コスト	△ 52,515
2 財源調達	52,316
税収や国府等補助金など	
3 その他変動	△ 89
有形固定資産や貸付金・基金等の増減及び資産評価差額、無償所管換	
期末純資産残高 (平成30年度末)	57,698

- 本財務書類については、平成28年度より統一的な基準に基づき作成しています。
- 表中金額については、各表間の整合性を調整しているため、本表四捨五入と一致しない場合があります。